

普及技術（令和元年度）

分類名〔草地飼料〕

普12	イタリアンライグラス奨励品種「タチュウカ」
-----	-----------------------

宮城県畜産試験場

**要約**

イタリアンライグラス「タチュウカ」は、草丈・収量性に優れる。

普及対象：水田で牧草を生産する土地利用型経営体  
普及想定地域：県内全域（約2,500ha）

**1 取り上げた理由**

市販されている流通品種の特性を把握することを目的とした県内適応品種選定試験を行った結果、イタリアンライグラス品種「タチュウカ」が安定した成績を示し、優位性が確認されたので、普及技術とする。

**2 普及技術**

(1) イタリアンライグラス「タチュウカ」の主要な特性を表1に示す。

イ 草丈，収量性が奨励品種の「はたあおば」に対して優れる。

ロ 越冬性，耐倒伏性，耐病性は奨励品種の「はたあおば」と同等である。

表1 品種特性

品種名	早晚性	越冬性	草丈	耐倒伏性	耐病性	収量性
タチュウカ	早生	○	◎	○	○	◎

◎：優れる ○：並 △：やや劣る

※畜産試験場において9月下旬に播種，発芽から収穫期までの調査結果（3カ年）による。

**3 利活用の留意点**

(1) 栽培管理については、「牧草・飼料作物（県奨励品種）栽培の手引き」を基本とすること。

(2) 播種量は2～3 kg/10aとする。

（問い合わせ先：宮城県畜産試験場草地飼料部 電話0229-72-3101）

## 4 背景となった主要な試験研究の概要

(1) 飼料作物・牧草適応品種の選定 (平成29～令和元年度)

(2) 参考データ

表2 成育特性 (3カ年平均)

品種名	発芽 良否 <sup>1)</sup>	定着時 草勢 <sup>1)</sup>	越冬性 <sup>1)</sup>	雪腐病		1番草 出穂始期	草丈(cm)		倒伏 <sup>2)</sup>	
				紅色 雪腐病 <sup>2)</sup>	褐色小粒 菌核病 <sup>2)</sup>		1番草	2番草	1番草	2番草
tachyuka	8.0	7.8	7.6	1.0	2.7	4/28	101.6	73.2	1.1	1.0
はたあおば(標準)	6.5	6.8	7.3	1.0	2.6	4/30	100.4	69.4	1.0	1.0

1) 極不良1～極良9 2) 無1～甚9

表3 収量性 (3カ年平均)

品種名	生草収量(kg/10a)			乾物率(%)		乾物収量(kg/10a)		
	1番草	2番草	合計(標準比%)	1番草	2番草	1番草	2番草	合計(標準比%)
tachyuka	5,503	2,095	7,598(104)	15.9	16.5	865	346	1,211(108)
はたあおば(標準)	5,253	2,027	7,280(100)	15.2	15.8	795	322	1,117(100)

(3) 発表論文等

なし

(4) 共同研究機関

一般社団法人日本草地畜産種子協会